

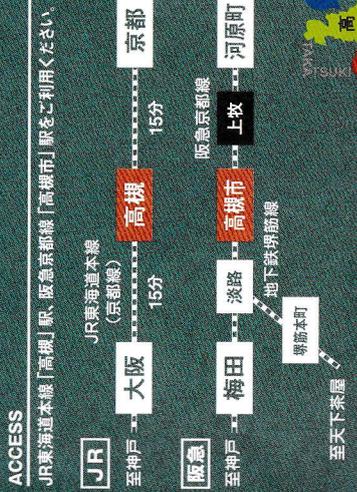
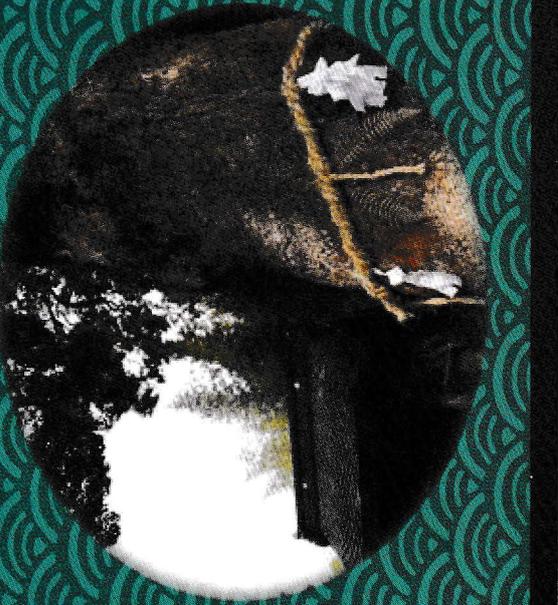
高槻散策
マップ

OSK takatsuki
kajiwara
kanmaki
area

梶原上牧

西国街道、梶原一里塚を訪ねる

高槻市の東端に位置する、歴史探訪エリア。
水運の要であった淀川とともに繁栄した『梶原』、
古代法典「延喜式」にも記される『上牧』。
歴史ある史跡・社寺を巡り、往時を偲びたい。



公益社団法人 高槻市観光協会

〒569-0071 高槻市城北町2-1-18 ミッシング高槻内2F ☎072-675-0081
<http://www.takatsuki-kankou.org>

高槻市街にぎわい部観光シティセールス課

〒569-0071 高槻市桃園町 2-1 TEL072-674-7830
<http://www.city.takatsuki.osaka.jp/rekishi.kanko/kanko/index.htm>

『土佐日記』にも記される「鵜殿」 淀川河川敷に広がる「鵜殿」

鵜

殿とは、淀川河川敷の上牧と前島に広がる約60haの一角を指す。ヨシやハギ、セイタカヨシなどの大型湿生植物が群落する自然豊かな地である。鵜殿の歴史は古く、紀貫之の『土佐日記』の中で、承平5年(932)2月に鵜殿に宿泊したことが記されている。ヨシは雅楽で奏でられる葦(ひちりき)の蘆舌(ろぜつ)の材料として古来より使われており、国の重要無形文化財である「宮内庁の雅楽」の葦葉の蘆舌には、鵜殿のヨシのみが使われている。一般的にはヨシは、日光を遮りながら風を通す「よしず」などの材料として重宝されている。また、毎年2月中旬には新春の恒例行事として、淀川の河川敷でヨシ原焼きが行われる。



📄 ショッピング・グルメ

● アクトモール

☎ 芥川町1
● 芥川商店街 芥川の街で楽しくお買い物。
☎ 芥川町1

🏆 銘菓

「高槻城」
…高槻城を模した餡と右近の七星紋を象る
● 井つつ ☎ 紺屋町B-2 ☎ 072-685-0735

「高槻大鼓」

…玉子たっぷりカステラ饅頭
● 菓匠花菓蔵
☎ 芥川町1-2 B-102 ☎ 072-681-2282

「どら焼」

…ふんわりとした生地とつぶあんが調和
● 長岡京
☎ 郡家本町42、JR高槻駅コンコース
☎ 072-682-0808

「西国路」

…春雨生地で小豆の風味がいっぱい
● 薩喜庵
☎ 西真上1-34-27 ☎ 072-684-3131

📍 泊まる

● 鳥屋旅館

☎ 芥川町2-11-3 ☎ 072-685-0122

● 高槻サンホテル

☎ 城北町2-12-6 ☎ 072-676-8787

● ワークホテル高槻

☎ 紺屋町8-7 ☎ 072-686-3288

● 山水館

☎ 原3-2-2 ☎ 072-687-4567

高槻観光ボランティアガイドのご利用は、
公益社団法人高槻市観光協会にお尋ね下さい。
☎ 072-683-0081
<http://www.takatsuki-kankou.org>

梶原・上牧

散策モデルコース

悠久の史跡
社寺を巡る

散策スポット



■ 畑山神社

前身は「永福寺」という寺であったが、明治5年(1872)に神仏分離令を受けて「畑山神社」に改められた。境内には、江戸時代中期建築の本殿や拝殿が立つ。7世紀後半に建てられた市内最古の寺院の一つ「梶原寺」があったといわれる場所にあり、当時の建物跡や瓦などが出土している。



■ 一乗寺

応永34年(1427)、日親上人が建立した日蓮宗派寺院。境内には井原脚跡の犬桶などその史実を重付ける墓・基と工房などが出土している。



■ 梶原瓦窯跡

東大寺から梶原寺へ4000枚の瓦を発送した記録が「正倉院文書」に残されており、その史実を重付ける窯・基と工房などが出土している。



■ 梶原一里塚跡

街道の一里ごとにエノキを植えて路程の目印とした一里塚の跡地。淀川沿いの水害から守られ、移された「水あがり」の地蔵さんの霊が立つ。



■ 本澄寺 (三好達治記念館)

足利将軍や京朝の鳥丸義家が崇めたといわれる寺院。境内には詩人・三好達治の書簡などを保存・展示する展示館も。



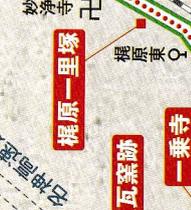
■ 神南備の森跡

「かんなび」とは「神の宿る森」という意味。周辺には山陽道の官邸があったとされ、平安時代には京から西国に下る人との離別の地だった。



■ 鶴殿のヨシ原

紀貫之の「土佐日記」にも登場し、淀川流域で最大規模を誇る広さ約60haのヨシ原生地。毎年2月中旬には、伝統行事のヨシ原焼きが行われる。



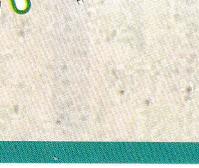
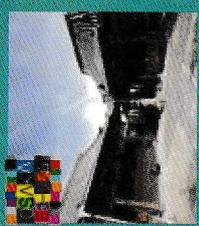
■ 本澄寺 (三好達治記念館)

足利将軍や京朝の鳥丸義家が崇めたといわれる寺院。境内には詩人・三好達治の書簡などを保存・展示する展示館も。



■ 神南備の森跡

「かんなび」とは「神の宿る森」という意味。周辺には山陽道の官邸があったとされ、平安時代には京から西国に下る人との離別の地だった。



《散策モデルコース》(所要時間:2時間40分)

- ↑ 徒歩 40分
- ↑ 徒歩 10分
- ↑ 徒歩 30分
- ↑ 徒歩 10分
- ↑ 徒歩 10分
- ↑ 徒歩 20分
- ↑ 徒歩 10分
- ↑ 徒歩 30分

○ 梶原バス停

JR高槻駅・阪急高槻市駅



※平成30年8月現在